

レボスプルー って何？

レボスプルーはスプルー(ブッシュ)※内部の穴形状が従来の「丸形」から「星形」に進化したものです。

特徴: ①ハイサイクル!

星型にしたことで、樹脂が金属と触れる面積が増え、早く冷えるため、成形効率がアップします。

②材料費節約

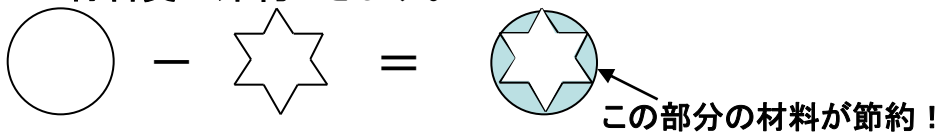
従来の丸形状から内側に凹ませているのでその分材料費が節約できます。



レボスプルー



従来

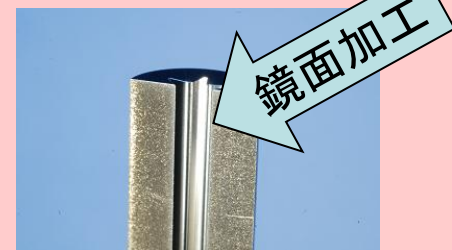
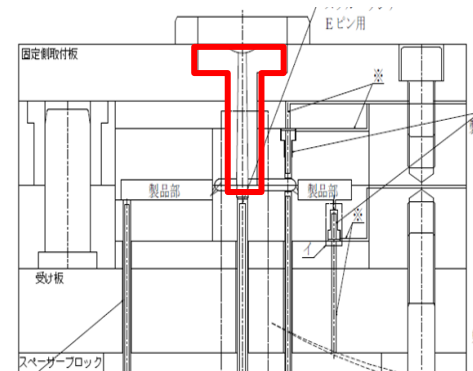


こんな時に使ってください!

用途: ①製品部が早く冷えて、スプルー部が後から冷えるため成形サイクルが長くなっている場合。

②スプルー部の材料を節約したい場合。

(※)スプルーブッシュ: 射出成形金型の中に樹脂が入る一番入口の部品です。



離形抵抗をできるだけ小さくするために、内側をピカピカに磨きました。離形もバッチリ!

B角度とは?

星形の内側の角度のことです。

レボスプルーを使用するうえで重要なポイントになります。

A角度(例:2°)とB角度(例:0.5°)の差が大きく、且つ全長が長い程、星形がシャープになり冷却効果が高まります。

逆に小さい程、丸形に近くなりますので星形の効果は期待できません。

